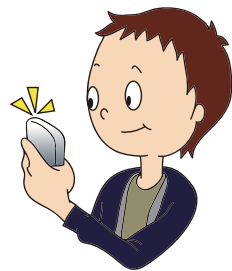


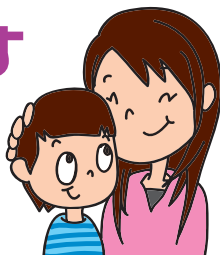
◎エリアメールの活用開始! 災害対策に本気の公明党文京区議団

平成23年10月1日より、緊急情報の配信にNTTドコモの「エリアメール」の活用を開始することとなりました。災害が発生したり、発生するおそれのある場合などに、文京区が発表する避難勧告などの緊急情報をより多くの区民のみなさまへ素早く提供出来る様になります。「エリアメール」はNTTドコモが提供するサービスで、区域内の対応携帯電話へ一斉に緊急情報を配信します。今後、auやソフトバンクでのサービス拡充が予定されています。



◎子ども手当が変わります

平成23年10月1日から子ども手当が変わりました。主な改正内容は下記の通りです。



1 支給額

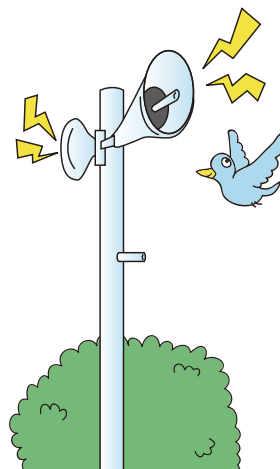
平成23年10月から			平成23年9月まで	
3歳未満	一律	15,000円	一律	13,000円
3歳~小学生	第1子・第2子	10,000円		
	第3子以降	15,000円		
中学生		10,000円		

2 新たな支給要件等

- ・子どもの国内居住要件、父母別居の際の同居者優先等の新たな支給要件が設けられました。
- ・現在の受給者についても、支給要件の該当者は新たに認定申請が必要です。

◎公明党文京区議団の強い要望により補正予算に盛り込まれる!

公明党文京区議団は平成23年4月11日に防災無線の総点検などを盛り込んだ「防災無線の改善を求める要望書」を成澤区長に提出しました。このたびの平成23年度補正予算(9月)で「衛星電話の設置及び固定系防災行政無線システム更新のための実施計画に要する経費」として予算組みされることになりました。



公明党文京区議団の主張が大きく反映された平成24年度の重点施策が決定

平成24年度の予算編成において重点的に推進すべき優先度の高い施策が選定されました。(以下抜粋)

●認可保育所の開設

待機児童を解消するため、白山2丁目に私立の認可保育所(定員60名)を開設します。

●認可保育所にAEDの設置

地域の安全安心をより一層確かなものにするために、認可保育所にAED(自動対外式除細動器)を設置します。

●防災拠点としての学校の機能強化

避難所として重要な役割を担っている小中学校について、避難者の安全対策の強化及び、居所環境の向上を進めていきます。

●高齢者の任意予防接種の助成

高齢者の任意予防接種の中で、必要性が高いとされる肺炎球菌ワクチンの接種費用を助成します。

●産学連動イノベーション創出協議会(仮称)の設立

地域経済の振興及び雇用の創出を図るため、大学関係者・ベンチャー企業経営者らと定期的に勉強会を行い、提案をまとめて地域経済の発展に役立てていきます。

●事業系ごみ対策の拡充

事業用大規模建築物の対象を拡大して、事業所からの廃棄物の抑制・再利用の促進をして事業系ごみの減量を図ります。

●避難所誘導ソーラー灯設置工事

震災等による停電時において、避難所入口の場所をわかりやすく知らせるため、自立式ソーラー灯を設置します。

●森鷗外記念館の整備

生誕150年を記念し、平成24年11月開館に向けて森鷗外記念館を整備します。

重点施策とは

文京区では、現在1,000以上の施策(事業)を実施していますが、区の姿勢を区民の皆様にも効果的にメリハリ良くお示すために、重点的に行う優先度の高い施策(事業)を「重点施策」として選定し、翌年度の予算編成に反映させています。区民の皆様のニーズを的確にとらえ、心から住んでいて良かったと実感していただける「文の京(ふみのみやこ)」を目指しています。

お気軽にご相談ください!

公明党文京区議団

TEL >>> 03-5803-1318

FAX >>> 03-3813-9721

E-mail >>> info@komei-bunkyo.gr.jp